★この注文書でのご注文は返品条件付きで出荷します

臨時国会の最重要法案

●話題書・社会（経済）　ご担当者さま

食料品の消費税１％に引き下げ前に考える

そもそも税金とは何なのか？

誰の負担が重いのか？　世界的権威が答える！

税　起源・歴史・現在

なぜ払うのか？　誰の負担が重いのか？

スティーヴン・スミス　著／若林茂樹　訳

環境問題や貿易不均衡が大きな課題になる中、税の未来には果たして何が待っているのか？

私たちの身の回りには、さまざまな税があり、生活費の支出のかなりの部分が税金だ。しかし、税がいつからはじまり、どのような試行錯誤と歴史的経緯を踏まえて、今日に至っているのかは知られていない。本書によれば、昨今話題の食料品の消費減税は実は効果はないという。そして、税負担は最終的に誰にのしかかってくるのか。この重い問いに本書では経済分析に基づいて回答を与えている。

貴店印	希望数	ISBN978-4-560-	書　　名	本体価格
ご担当　　様		02483-6	税　起源・歴史・現在	2,200 円

(株)白水社　営業部　TEL 03-3291-7811

FAX 03-3291-8448 （備考 2-20）

Book インタラクティブ Book-Interactive